

平成23年行政事業レビューシート (総務省)

事業名	携帯電話フィルタリングの水準向上等に係る総合的な技術的対策に関する実証実験		担当部局庁	総合通信基盤局電気通信事業部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	消費者行政課		課長 玉田 康人		
会計区分	一般会計		施策名	V-4 情報通信技術利用環境の整備				
根拠法令(具体的な条項も記載)	青少年インターネット環境整備法第4条		関係する計画、通知等	青少年が安全に安心してインターネットを利用できるようにするための施策に関する基本的な計画				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	携帯電話専用サイトについて、パソコンからの閲覧・クローリングを可能とするシステムを構築し、その実証実験を行うことにより、携帯電話フィルタリングの性能向上及び違法コンテンツの効率的なパトロール等を可能とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	インターネット上の違法・有害サイトを収集・分類し、フィルタリングソフトの精度向上や違法音楽配信サイトに対する法執行の強化を図るため、クローリング(ロボットと呼ばれるプログラムによるウェブサイトの自動巡回・情報収集)の利用が効果的である。しかしながら、現在、携帯電話専用サイトにおいては、セキュリティ保持上の理由から、携帯電話端末以外のPC等からの閲覧を認めていない。このため、携帯電話フィルタリングの性能向上にあたり大きな障害となっている。また、違法コンテンツのパトロール・確認を実施するにあっても障害となっており、青少年によるインターネット利用環境整備にとって課題となっている。かかる問題を解決するため、携帯電話専用サイトについて、PCからの閲覧・クローリングを可能とするシステムを構築する必要があるが、セキュリティ・信頼性確保の上で考慮すべき事項が多く、実証実験を通じて、技術的課題等につき検証を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	80	0	0	
		補正予算	-	-	0	0		
		繰越し等	-	-	0	0		
		計	-	-	80	0	0	
	執行額		-	-	75			
執行率(%)		-	-	93.8%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	本事業は、フィルタリングソフトの精度向上や違法音楽配信サイトに対する法執行の強化を図るための実証実験であることから、定量的な成果目標を示すことは困難。			成果実績	なし	-	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	携帯電話専用サイトについて、パソコンからの閲覧・クローリングを可能とするシステムを構築し、実証実験を実施する。			活動実績(当初見込み)	なし	-	-	実証実験を実施 (実証実験を実施)
単位当たりコスト	なし (円/)			算出根拠	単位となる指標がないため。			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>インターネット上の違法・有害情報対策は喫緊の課題となっているところ、青少年インターネット環境整備計画では青少年有害情報フィルタリングの性能の向上のための施策を行うこととされており、国が実施すべき優先度の高い事業である。 一般競争入札により支出先を選定することにより、競争性が確保されている。 実証された成果は報告書として取りまとめられ、平成23年度以降も、違法音楽配信への対策を検討する民間の協議会等においてフィルタリングソフトの精度向上や違法音楽配信サイトに対する法執行の強化を図ることに活用される。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	22年度をもって事業終了		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>初期の目標を達成し、22年度をもって事業終了。なお、本事業の成果については違法音楽配信への対策を検討する民間の協議会等において活用されることとなっている。</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

総務省
75百万円

・実証実験の企画立案
・実証実験の成果を踏まえた青少年インターネット利用
環境の整備

【 一般競争入札 】
応札者数2社

A. (株)日本総合研究所
75百万円

・実証実験のための協議会の運営
・携帯電話フィルタリングの実効性を高めるための技術
的検討および実現可能性の検討
・携帯電話専用サイトに対するクローリング技術による
携帯電話フィルタリングの水準向上に係わる手法の検
討

B. KDDI(株)
50百万円

・クローリングシステムの構築、運用

C. (社)日本レコード協会
3百万円

・クローリング対象とする携帯電話向け違法・有害
サイトの抽出及びリスト作成

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)日本総合研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	(株)KDDI	50			
人件費等	研究員人件費	22			
委託費	(社)レコード協会	3			
計		75	計		0
B.(株)KDDI			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
開発費	クローリングシステム、アプリケーション構築	46			
機具費	ハードウェア、ライセンス購入	2			
工事費	システム設置に係る工事・部材費	2			
計		50	計		0
C.(社)日本レコード協会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究員人件費	3			
計		3	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本総合研究所	実証実験のための協議会の運営 携帯電話フィルタリングの実効性を高めるための技術的検討および 実現可能性の検討 携帯電話専用サイトに対するクローリング技術による携帯電話フィル タリングの水準向上に係わる手法の検討	75	2	93.8%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)KDDI	クローリングシステムの構築、運用	50		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本レコード協会	クローリング対象とする携帯電話向け違法・有害サイトの抽出及びリ スト作成	3		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					